



從四位勳二等 伊澤多喜男
任臺灣總督

臺灣總督内田嘉吉
依願免本官

右
勅旨ヲ奉シ謹テ奏ス



東京大学蔵

天保十三年八月十日

大正十三年九月一日

内閣總理大臣子爵加藤高明 呈

免官御願

私儀

過般來血壓亢進之症ニテ健康ヲ害シ
絶体静養ヲ要シ矣ニ付本官御免願
上度矣向可然執奏被成下度診断書
相添此段願上儀也

大正十三年八月三十日

臺灣總督内田嘉吉



内閣總理大臣子爵加藤高明 殿

診 断 書

内 田 嘉 吉

一 病 名 血 壓 亢 進 症

一 既 往 症 生 未 強 健 ニ シ テ 拾 年 前 臺 灣 在 官 中

マ ラ リ ア 症 ニ 罹 リ 以 来 時 々 尿 中 ニ 蛋 白 反 應
ア ル 外 著 患 ナ シ

一 現 症 大 正 拾 年 初 少 健 康 診 断 ヲ 受 ケ タ ル 際

血 壓 右 百 六 拾 左 百 五 拾 ヲ 算 シ タ ル ヲ 以 テ
爾 来 酒 煙 草 ヲ 廢 シ 専 ヲ 衛 生 ニ 注 意 シ

タリ。故ヲ以テ自覺的ニ何等苦痛ヲ感ゼザリキ
然レ氏昨年臺灣ニ赴任以來氣候變化且
激務ニ從事之為メ一時々血壓上昇シ不安
ヲ感ズルコトアリタリ。近來其症狀著シク
増加シ、激務ニ從事シ又ハ不眠ニ依リ時々
血壓 貳百以上ニ上昇ス。

他覺的ニハ瞳孔反應普通、脈稍緊張六
拾五ヲ算シ、血壓ハ平常百五六拾ヲ上下
スレモ以上ノ原因ニ依リ時々二百以上トナ
ルコトアリ。胸部心臟ノ大々普通、第貳
大動脈音稍ニ亢進ス。腹部臟器ニ異常
ナレ、腿及射普通、浮腫ナシ、尿中時々

微量ノ蛋白反應及ビ糖反應アリ糞便ニ
異常ナシ

一 務後 及ヒ治療法 激務ヲ去リ氣候温良ノ地ニ轉地シ
食餌及ビ藥餌療法ヲ怠ラサバ務後良
ナルベシ

右及診斷候也

大正拾參年八月廿九日

東京市京橋區南佐柄木町七番地
醫學博士 稻垣長次郎



大正十三年四月
於東京府立所執筆

外務次官從四位勳一等松平恒雄
任持命全權大使

右
勅旨ヲ奉シ謹テ奏ス

大正十三年十二月十八日

内閣總理大臣子爵加藤高明